

西砂教室の研修会

8月20日(土)に西砂教室の研修会が西砂学習館にて行われました。昨年からはじめましたが、今年は外部講師としてNPO日本語教育研究所の西岡あや先生に来ていただきました。西岡先生はブルガリア、ジャマイカなど海外での学生社会人相手の日本語教育及び国内での高等学校などでの教育支援のご経験をお持ちで現在は現場の声を行政に反映して頂くべくご尽力をされている方です。16名の参加者が4つのグループに分かれて現在抱えている問題について話し合いその後その内容の発表を行って先生のご意見を伺い同時に相互の意見交換を行いました、問題点としては日本語教育そのもののほかに、西砂教室に多い子供のへの対応方法についても話し合いがされました。



研修会終了後懇親会が開かれ、初めて参加された齊藤会長より会の成り立ちと現状についての紹介、西砂教室の佐藤代表よりホームページ開設の説明、TIFA企画渉外部長増田さんより柴崎教室やえんがわの活動等をスライドで紹介いただいて閉会となりました。



土曜教室 ボランティア研修会

10月29日(土)、ボランティア教師の相互研鑽を目的とした研修会を開催しました。講師は TIFA 副会長の橋本氏と土曜教室部長の的場氏が務めました。

まず、橋本氏から「在留外国人の現状と在留資格」についてのお話がありました。在留外国人数の推移、就労の 카테고리、技能実習制度の現状・制度などについて最新の資料をもとに説明がありました。技能実習生の受け入れの仕組みや保険・年金制度などにつき活発な質疑応答がなされました。

次に、的場氏から「みんなの日本語の構成 第1課～第20課」というテーマで講習が行われました。各課の主要文法項目を理解したうえで20課(普通形)までの授業をしっかりと行うことが大切で、それが日本語学習の基本となることを学びました。

今回は今年度2回目の研修会で18名の出席があり、前回に続き会員の指導力向上に対する強い熱意が感じられました。



木曜教室研修会

「ベトナムでの日本語教師体験談」

2月23日の午後、土曜教室の小林さんを講師としてTIFA木曜教室研修会が開催され、内容はベトナムでの生活、ベトナム語と日本語の違い、来日する実習生等でした。

最近、TIFAでもベトナム人の学習者が増えており、今回の研修は非常に参考になりました。

日本語とベトナム語の違いとして、母音や子音の数、語順、助詞の有無、テンス(時制)の曖昧さ等あることを聞き、ベトナム人が日本語を学習することの大変さを知りました、

現地での交通手段はバス、バイク、タクシーで電車や地下鉄はないとのこと、バス便は多く安いですが運転手のマナーは悪く、渋滞時には勝手に経路を変更すること。しかし優しい人が多く、若者たちは年配者にバスの席を譲ってくれます。運転手のマナーの悪さは、ベトナム人の気性ではなく、教育すべき人材が十分でないことが原因でないかと語る講師にベトナムに対する温かい愛情を感じました。

